

稲穂

TOSUI

目次 (CONTENTS)

■ アンクル「河竹繁俊先生胸像」	表 2	
■ 「稲穂」第3号の発刊に当って		
時代の变化に対応した同窓会の運営を	岡村隆臣	2
■ 特別寄稿 私の歩んできた道(上)	中平健吉	4
■ 特別寄稿 信濃育英会と信濃学寮	椎名鐵次郎	9
■ 随想 学生寮信陽舎の100年	平澤正通	13
■ 随想 心のうちに秘める強さ―藤沢周平の世界	金田明夫	18
■ 「稲穂」インタビュー③/平田 達さんに聞く		21
私を育ててくれた母の背中		21
■ 写真でみる飯田中学・飯田高校のあの頃③		27
■ 随想 天国でも、永遠に一緒	岡 瑞穂	31
■ リレー随想③ 元気で変な老人に、私はなりたい	黒柳文字	34
■ 随想 ふるさと飯田にUターンしました	三浦方也	36
■ 足跡点描 世界を震撼させる動物由来感染症とは	吉川泰弘	39
■ 随想 後藤総一郎の生涯と思想	平沢信夫	43
■ お知らせとお願ひ/同窓会・総会のご案内		47
■ 各期同期会の活動状況		48
■ 編集後記		52

表 2

稲穂
昭和十六年、十八年に飯田中学で刊行されていた格調高い「稲穂學報」に因んで……。



甲骨文「米」

表紙「花映」 平岩洋彦 画

● ひらいわ・ひろひこ

昭和19(1944)年、飯田市下久堅生まれ。高14回卒。東京芸術大学大学院修了。イタリア留学。新制作春季展賞、創画会賞、橋本美術館賞など受賞。高島屋個展(日本橋・横浜・大阪・名古屋・京都)。箱根成川美術館個展。「平岩洋彦作品集」静かなる魂の声」出版が好評。現在無所属。今春開学の了徳寺大学教授に就任。

題字「稲穂」 高田畠山 書

● たかだ・ぼくざん

上郷生まれ。高7回卒。本名・活。日展会友、読売書法展理事、謙慎書道会理事、書象会副理事長、世界書美術代表。